

タイトル（ マイノート取り組み例 ）

その日に練習する教科書のページで、最も大切なポイントを自分で考えて、ノートの右上に書き留めておく工夫をしているノートです。課題を「受け身」ではなく、力を付けようとする「攻め」の姿勢が感じられますね！

（例）「Dear という表現は、手紙を送る人の名前の前に付ける」「do の過去形は did で、did の否定文は didn't となる」

自分で、そのページのポイントを考えるため、課題への取り組みや目的が明確になりますね。

